

千葉県社保協通信

2022年度 No.9 2022年 12月 28日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センタービル3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール syaho2022@themis.ocn.ne.jp

ちば派遣村 in 東葛実行委員会

第16回 労働・生活・健康なんでも相談会 in 柏

雨の中 相談者次々に...

12月22日(木) 10時~14時、雨天の中「ちば派遣村 in 東葛実行委員会」による「なんでも相談会」が柏駅東口をメイン会場として開催されました。2008年リーマンショックの翌年、松戸市内での開催から、16回を重ねた今回の相談会には、事前事後の相談を含め、39件の相談が寄せられました。



コロナ禍のさらなる拡大、物価高騰が続く中での相談会

労働相談では、○3か月契約の雇用で先々が不安、○残業代不払い、○物流センターでの上司によるパワハラ、○障害者施設でのパワハラとただ働きなど。生活相談では、○市民税・国保料などの滞納、○老後の不安、○相続のこと、○生活保護を受けたい等先々の不安を訴える相談が特徴。弁護士、社労士、臨床心理士、医師などが別会場で受けた相談



東葛看護専門学校の学生さんたちも柏駅東口にて宣伝。

は途切れることなく続き、健康相談にも対応しました。

相談会には、柏・松戸・鎌ヶ谷・流山・我孫子・野田の6市の社保協、労連、土建、年金者組合、新婦人の会、共産党市議、県議などが参加。

東葛病院から医師をはじめスタッフが参加しました。看護学生から「案内した方から相談できてよかったと声をかけられとても大事にとりくみと思った」との感想が寄せられました。

—柏社保協通信より抜粋—

県社保協・消費税廃止県連絡会・憲法共同センター

大軍拡・大增税 やめて 改憲NO 社会保障費こそ充実を!!

岸田政権が軍事予算の確保のため、1兆円規模の増税を打ち出しました。27日(火)昼休み、千葉駅そごう側通路での定例宣伝では、「物価高やコロナ禍での増税は暮らしを押しつぶす。いま必要なのは軍力ではない。経済対策だ。アメリカ言いなりに軍備を拡大するのではなく、外交による平和的解決を目指すべき」と訴えました。訴えを聞いて足をとめる人の中には「物価対策や社会保障は大切だが軍備を強めることは絶対必要だ」という女性も。一方「軍備にお金かけるより、年金の引き下げはやめて、安心して介護を受けられるようにしてほしい」と署名する人も。今こそ対話が大切だと実感しました。8団体20人の参加で「改憲NO」「消費税引き下げ」「介護保険改善」の署名11筆。



買い物の人々にぎわう
師走の街でアピール

